

# 社会資本総合整備計画 事後評価シート

平成27年 9月

京都府 大山崎町



B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

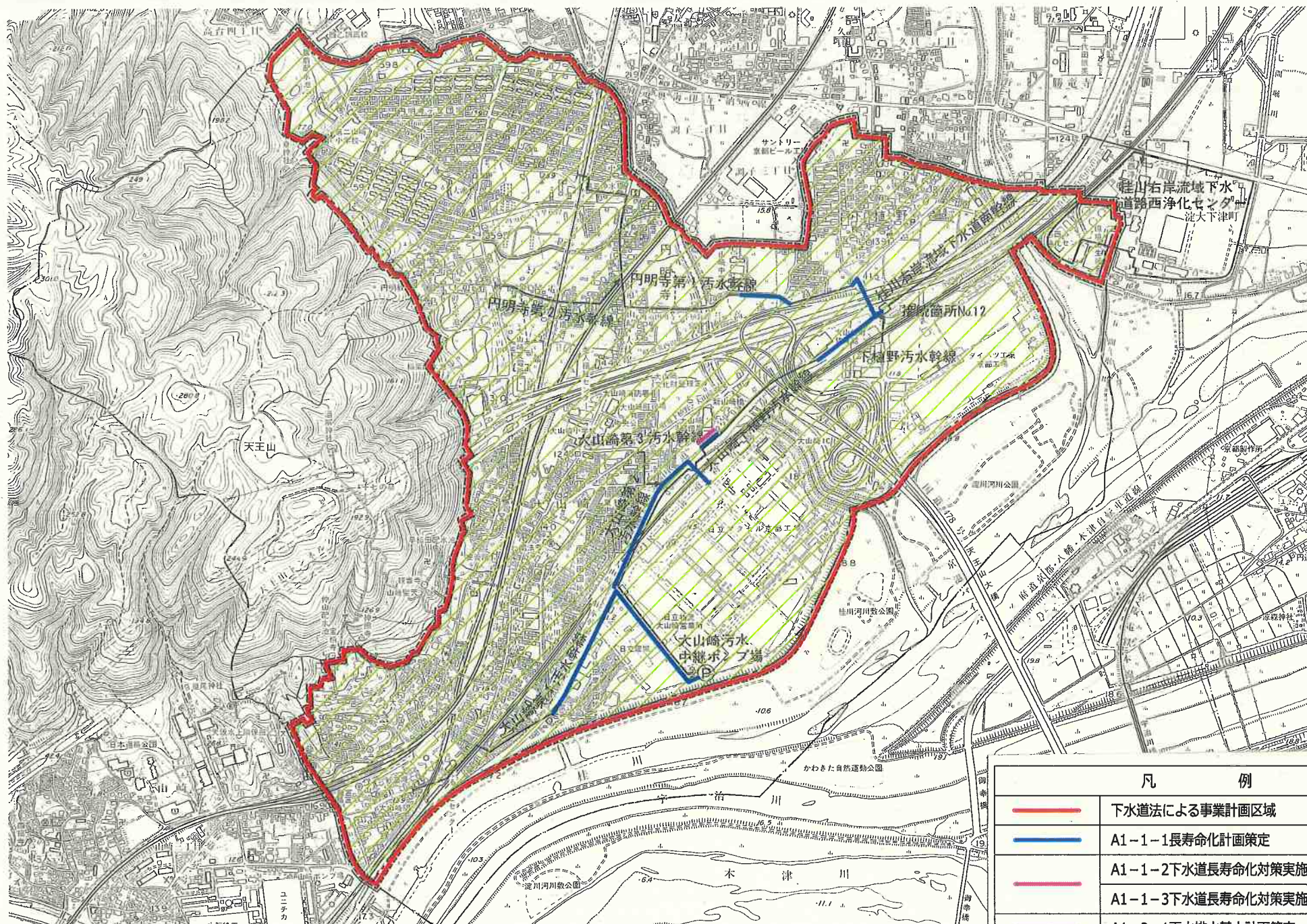
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道に埋設されている重要污水幹線の腐食等により損傷が生じていた区間においては、長寿命化対策の実施により更生が完了した。</li> <li>・計画降雨強度を5年確率から10年確率へ変更した雨水排水施設整備計画が策定された。</li> </ul>									
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	5.0%	目標値と実績値 に差が出た要因							
		最終実績値	5.0%								
	指標②	最終目標値	100.0%	目標値と実績値 に差が出た要因							
		最終実績値	100.0%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<p>平成25年度に策定した雨水排水設備整備計画のパブリックコメントを実施したことは、貴重な住民意見を得たとともに、今後の浸水被害軽減に向けた町の取り組みについて広報する機会となり、住民の防災意識の向上が図られたと判断している。</p>									

3. 特記事項(今後の方針等)

・汚水事業については、今後も継続して管路、中継ポンプ場の長寿命化計画の策定と対策の実施を進捗させていくものとする。

・雨水事業については、より早い浸水被害軽減の達成に向けて整備計画を進捗させていくものとする。

計画の名称	大山崎町における下水道の整備計画		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成25年度 (3年間)	交付対象	大山崎町



凡 例	
	下水道法による事業計画区域
	A1-1-1長寿命化計画策定
	A1-1-2下水道長寿命化対策実施設計
	A1-1-3下水道長寿命化対策実施
	A1-2-1雨水排水基本計画策定